

心理演習、心理実習・心理実践実習を担当する 「実習演習担当教員・実習指導者の養成」 モデル講習会

公認心理師制度が施行されて5年が経過した今、改めて、多様な課題に対応できる実践力の高い公認心理師の育成に向け、大学、大学院及び専修学校の専門課程における実習等の指導のあり方が重視されています。

今年度、厚生労働省の障害者総合福祉推進事業において、心理演習、心理実習及び心理実践実習を担当する大学教員や、実習施設において学生の実習指導に当たる実習指導者を養成するための法定講習会のカリキュラムを検討しており、この度、事業の一環としてモデル講習会を実施することになりました。

モデル講習会では、全カリキュラムのうち一部を試行的に実施します。より良い講習会を次年度以降に実施できるよう、モデル講習会の結果を踏まえさらなるカリキュラムの改良を検討していきます。多くの方々にご参加いただき、多様なご意見を賜れますと幸いです。ご参加お待ちしております。

どなたでも参加可能です。
参加費は無料です。
(定員30名程度※)

※希望者が30名を超過する場合は、ご参加をお断りする可能性がありますので、予めご了承ください。

1科目からでも
ご参加いただけます。

1/26
(木)

9:50~
13:00

心理演習方法論Ⅰ【現地開催】 講義1時間／演習2時間

※現地参加が難しい場合は、オンラインでもご参加可能です。この場合、講義・演習ともに、内容の視聴が中心となりますので予めご了承ください。

学部生の心理演習のうち、心理職・対人援助職として求められるコミュニケーションの基本とその演習プログラムへの反映等について、事例を踏まえながら学びます。

現場で想定される学生指導の場面やトラブル場面等を想定した演習を通じて、実践的な演習の指導方法を身に着けます。

13:50~
17:40

養成・育成に役立つコミュニケーション論 【オンライン開催】 講義2時間／演習1.5時間

学生の学習支援・促進のための指導技法を学びます。実習や演習の際の学生への向き合い方や適切な関係構築のポイントの他、多様な学生に対応するための合理的配慮や学習プロセスの理解等も取り扱います。

具体的な実践方法については、スーパービジョンを中心に演習を通じて習得します。

1/31
(火)

9:50~
13:30

実習指導方法論Ⅱ【現地開催】 講義1.5時間／演習2時間

※現地参加が難しい場合は、オンラインでもご参加可能です。この場合、講義・演習ともに、内容の視聴が中心となりますので予めご了承ください。

具体的な実習の進行プロセスに沿って、実習の運営方法を学びます。実際の実習指導場面を想定し、必要とされる指導内容・指導方法を把握します。好事例から得られる取組の工夫や改善方法等をふまえながら、実際に起こり得る指導場面・学生とのやり取りを想定した演習を通じて、実践的な実習指導方法を身に着けます。

★開催概要

| | | | | |
|-------------|----------------------------|-------------------------|--|-------|
| 1/26 (木) | 9:00～ | 受付開始 | 現地・オンライン | 現地※ |
| | 9:45～9:50 | 開会式 | 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課 公認心理師制度推進室 | 現地※ |
| | 9:50～13:00 (途中10分休憩) | 心理演習方法論Ⅰ | 大正大学 心理社会学部 准教授 田附 あえか 先生 | 現地※ |
| | 13:15～13:50 | 受付開始 | オンライン | オンライン |
| | 13:50～17:40 (途中10分休憩×2) | 養成・育成に役立つコ ミュニケーション論 | 立命館大学 総合心理学部 教授 岩壁 茂 先生 | オンライン |
| | 17:40～17:45 | 閉会式 | 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課 公認心理師制度推進室 | オンライン |
| 1/31 (火) | 9:00～ | 受付開始 | 現地・オンライン | 現地※ |
| | 9:45～9:50 | 開会式 | 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課 公認心理師制度推進室 | 現地※ |
| | 9:50～13:30 (途中10分休憩) | 実習指導方法論Ⅱ | 独立行政法人国立病院機構東尾張病院 臨床 研究部精神科リハビリテーション療法研究室長 古村 健 先生 | 現地※ |
| | 13:30～13:35 | 閉会式 | 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課 公認心理師制度推進室 | 現地※ |

※現地開催の科目はオンラインからも参加可能です。ご場合、講義・演習ともに、内容の視聴が中心となりますので予めご了承ください。

★参加方法 ※現地参加とオンライン参加の2つの参加方法があります

【現地参加】※現地開催の科目も、オンラインでご視聴可能です。

- ・ 1/26(木)の心理演習方法論Ⅰと1/31(火)の実習指導方法論Ⅱは、原則、現地開催です。
- ・ 一般財団法人日本心理研修センターにて開催します。(〒112-0006 東京都文京区小日向4-5-16 ツインヒルズ茗荷谷10階。東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」(1番出口、3番出口)より徒歩3分)
- ・ 現地開催の科目も、オンラインで参加可能です。ご場合、講義・演習ともに、内容の視聴が中心となります。

【オンライン参加】

- ・ 1/26(木)の午後の養成・育成に役立つコミュニケーション論は完全オンライン(zoom)開催です。
- ・ 午前中に行われる現地開催の科目を現地で受講された方は、現地にて引き続き午後の科目を受講可能です。その場合もオンラインによるzoomを利用した受講となりますので、ご自身のPC等をご持参ください。併せてハウリング防止のため、ヘッドセットもご持参ください。
- ・ 午前中の現地開催の科目からオンラインで視聴している方は、午後の科目も引き続きオンラインでご受講いただけます。なお、午後の講習のみ受講いただくことも可能です。zoomのURLやID・パスワードにつきましては、開催日の数日前までにご連絡いたします。
- ・ 技術的制約のため、画像・音声が乱れたり配信が途切れる可能性もあります。予めご了承ください。

★お申込み方法 ※各項目を記載の上、メール又はFAXで事務局までご連絡ください。

※お申込み期限は令和5年1月18日(水)正午です。

※参加を希望する科目及び各科目の参加方法(対面かオンラインか)に○をつけてください。いくつでも参加できます↓

| | | | | |
|------------|---|----------------------|-----------------------------|------------------------------|
| フリガナ | | 受講を 希望する 科目と形式 | 心理演習方法論 Ⅰ | 現地来所による参加 |
| 氏名 | | | 養成・育成に役 立つコミュニ ケーション論 | 他所よりオンライン視聴 |
| 所属 | | | 実習指導方法論 Ⅱ | 「心理演習方法論Ⅰ」に引き 続き現地オンライン参加 |
| 臨床経験 年数 | 年 | | | 他所よりオンライン参加 |
| メール | | | | 現地来所による参加 |
| 電話番号 | | | | 他所よりオンライン視聴 |

※メールでお申込みの場合、件名を「モデル講習会申込み」とし、メール本文に上記事項を記載してください。

※参加方法をメールでご案内いたしますので、事務局からのメールを受信できる設定にしてください。

※ご参加に当たって、事前・事後アンケート調査にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

お申込み
お問合せ

株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部
担当:藤好、遠山、加藤(善) Mail: sinri@yokohama-ri.co.jp
Tel: 045-225-2372 FAX: 045-225-2197